

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	1年生	期 別	通年	科目の実務経歴	無
授業科目名	人体の構造と機能Ⅳ			担当教員	山田 英史		
授業の方法	講 義			単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師として、患者の診察及び治療にあたって、必要な人間の身体の構造及び機能について学ぶ。						
授業の到達目標	Ⅱ. 医学的知識 1. 人体の正常な構造と機能について理解する。						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	第1章 生理学の基礎 A. 生理機能の特徴 B. 細胞の構造と機能 C. 物質代謝		1	第2章 循環 G. 血液循環		
	2	第1章 生理学の基礎 D. 体液の組成と働き E. 物質移動		2	第2章 循環 H. 循環調整 I. リンパ系		
	3	第2章 循環 A. 血液の組成と働き B. 止血 C. 線維素溶解 D. 血液型		3	第10章 神経 A. ニューロンの構造とその働き B. 神経の興奮伝導		
	4	第14章 生体の防御機構		4	第10章 神経 C. シナプス伝達 D. 神経系の分類と機能		
	5	第14章 生体の防御機構		5	第10章 神経 E. 反射 F. 脊髄 G. 脳幹 H. 小脳 I. 視床 J. 視床下部		
	6	第8章 内分泌 総論		6	第10章 神経 K. 大脳		
	7	中間試験 第8章 内分泌 総論		7	中間試験 第10章 神経 L. 脳脊髄液 M. 末梢神経系(脊髄神経)		
	8	第8章 内分泌 A. ホルモンの特徴		8	第10章 神経 M. 末梢神経系(脳神経)		
	9	第8章 内分泌 B. ホルモンの種類とその働き		9	第10章 神経 N. 自律神経系		
	10	第8章 内分泌 B. ホルモンの種類とその働き		10	第4章 消化と吸収 A. 消化と吸収 B. 消化管の運動		
	11	第3章 呼吸 A. 呼吸器		11	第4章 消化と吸収 C. 消化液		
	12	第3章 呼吸 B. 換気とガス交換		12	第4章 消化と吸収 D. 吸収 E. 肝臓の働き F. 摂食の調節		
	13	第3章 呼吸 C. 呼吸運動とその調節		13	第5章 代謝 A. 食品と栄養素 B. 代謝 C. 各栄養素の働きと代謝		
14	第2章 循環 E. 心臓血管系 F. 心臓の構造と働き		14	第5章 代謝 C. 各栄養素の働きと代謝 まとめ			
15	期末試験フィードバック 第2章 循環 心機能の調整		15	期末試験フィードバック			
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	中間試験(50%)、期末試験(50%)にて評価します。			実務経験	臨床経験18年 開業歴9年		
履修上の注意	解剖学で構造を覚え、生理学で機能を覚えるので解剖の教科書または授業プリントを持参し受講すること。			授業時間外の学習	授業前に、解剖学授業の内容を復習すること。		
使用教材	東洋療法学校協会 編「解剖学」 東洋療法学校協会 編「生理学」			連絡先	質問または相談があるときは職員室を訪ねてください。(火・金曜日のみ)		